

山田通信

Vo.6

2015. 早春号

発行担当 市川

桜の蕾もほころびはじめ、もうすぐ卒業・入学・新学期と始まりの季節ですね。当クリニックでも新しい2つの治療、『睡眠時無呼吸症候群』と『禁煙』の治療が始まりました。お気軽にスタッフまでお問い合わせください。



睡眠時無呼吸症候群

※ **睡眠中に無呼吸(低呼吸)状態が繰り返される病気です!** ※

この病気が深刻なのは、寝ている間に生じる無呼吸が、起きているときの私たちの活動に影響を及ぼし、気付かないうちに日常生活に様々なリスクを及ぼします。(右図)

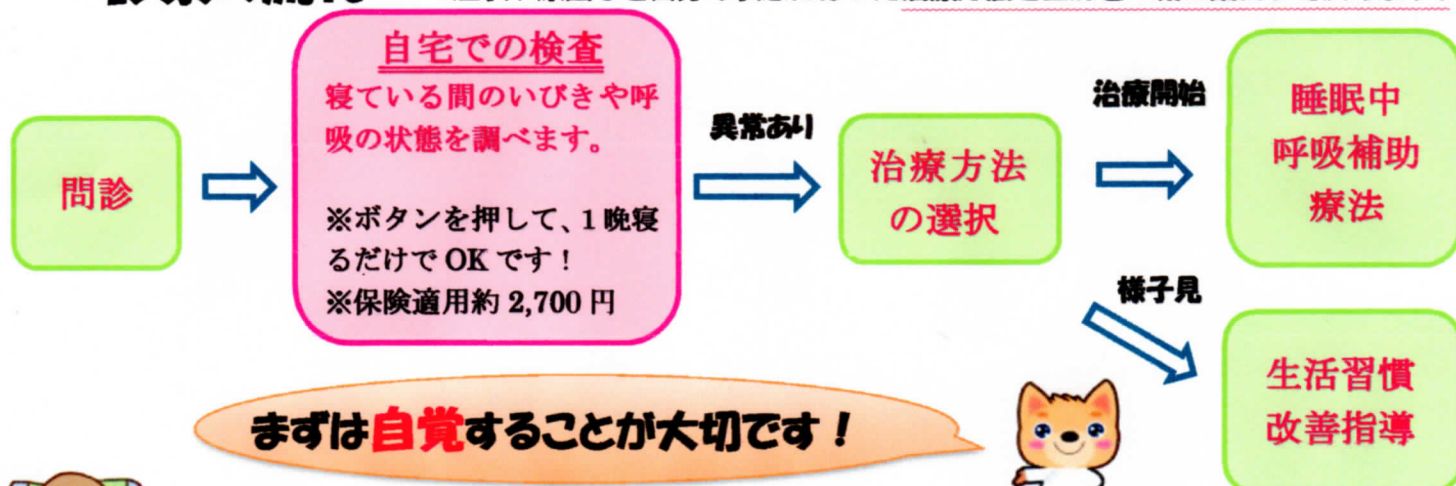
寝ている自分について、ぜひご家族やパートナーに聞いてみてください。『ちょっと疲れているだけ』、『いつものこと』で終わらせず、日常生活を振り返ってみましょう。

睡眠時無呼吸症候群が招く合併症

- ・高血圧 ⇒ 2.9倍
- ・糖尿病 ⇒ 1.6倍
- ・脳卒中 ⇒ 3.3倍
- ・不整脈 ⇒ 4倍

～診察の流れ～

症状や原因など自分の状態にあった治療方法を医師と一緒に話合って決めます。



こんな症状ありませんか？

- ① 毎晩、大きないびきをかきますか？
- ② 昼間、眠くなることがありますか？(運転中、会議中など…)
- ③ 朝起きたとき、疲れが残っている感じや頭重感、頭痛がありますか？
- ④ 集中力や記憶力の低下を感じますか？
- ⑤ 夜間のトイレの回数が増えましたか？

	はい	いいえ
①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※気になるような症状がありましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。

★次回の特集は『禁煙治療』です。